

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-55 °C ~ 105 °C ^(注1)	保存温度範囲	-10 °C ~ 60 °C ^(注2)	
	電 圧	AC 100 V	使用湿度範囲	相対湿度 85 %以下	
	電 流	0.5 A	保存湿度範囲	(但し結露の無いこと)	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 気 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC又は 1000 Hz) 以下で測定する。	30 mΩ以下 ^(注3)	○	—
	絶縁抵抗	DC 250 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 300 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	差込力: 53.3 N以下 引抜力: 5.3 N以上	○	—
	繰り返し動作	100 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 40 mΩ以下 ^(注3) ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 1 サイクル 5 分間 3 軸方向 各 10 サイクル試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸両方向各 3 回試験する。		○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40 ± 2 °C, 湿度 90 ~ 95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗: 40 mΩ以下 ^(注3) ②絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 85 °C 時間 30 → 30 分 を 5 サイクル 試験する。 (槽の移し替え時間は 2 ~ 3 分)		○	—
	耐熱性	温度 105 °C中に 96 時間放置する。	①接触抵抗: 40 mΩ以下 ^(注3)	○	—
	耐寒性	温度 -55 °C中に 96 時間放置する。	②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	はんだ耐熱性	【リフロー】ピーク温度 MAX 260 °C 220 °C以上 60 秒以内 【はんだごて】ごて温度 360 °C はんだ付け時間 5 秒以内	外観の変形及び端子などに著しいガタがないこと。	○	—
	はんだ付け性	はんだ温度 240 ± 3 °C, 浸せき時間 3 秒の はんだ付けを行う。	はんだ浸漬面の 95 %以上が 新しいはんだで濡れていること。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
備考			承認	NH. NAKATA	18.06.20
注1. 通電時の温度上昇を含みます。			検 図	HT. YAMAGUCHI	18.06.20
注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。			担 当	MT. ITANO	18.06.19
注3. 嵌合する中継基板の導体抵抗は含まず、コネクタ 1 個分の接触抵抗とします。			製 図	MT. ITANO	18.06.19
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402(IEC-60512)を適用している。					
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-382477-00-00	
HRS	製品規格表		製品名	FX27-80S-0.8SV	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL577-1004-0-00	△ 1/1